



基本的な感染症対策【マスクをする】【三密を避ける】【手洗い・消毒をする】は、自分自身の健康的な日常生活をまもるためにどんな場面でも必要ですが、就業現場では「持ち込まない」「広げない」「持ち出さない」という意識を持って取り組みましょう。

発行：
公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)

<うつさない><うつらない>ために

感染症予防対策

出かける前に

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| ● 必ず検温をします。 | 結果をメモしておきましょう。 |
| ● 平熱を超えていたら、速やかにセンターに連絡し、就業を中止します。 | 絶対に無理をしてはいけません。 |
| ● マスクの着用を確認します。 | 予備のマスクも持参しましょう。 |
| ● 感染症対策に必要な持ち物を確認します。 | |
- 
 - 予備のマスク
 - 携帯用除菌グッズ
 - 使い捨て手袋
 - フェイスシールド
 - ビニール袋

- エプロン
 - 三角巾
 - 石鹸
 - タオル
 - その他各自で必要なもの 等



就業現場では(☆は特に個人宅での就業の場合)

出入口で	<ul style="list-style-type: none"> ● 上着や私物は出入口近くにまとめ、就業場所内部や利用者宅の室内には持ち込まないようにします。 ● ☆「出かける前に検温し、〇〇度でしたのでご安心ください」と、お知らせします。
就業前	<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず利用者に断ってから、次のことを行います。 <ol style="list-style-type: none"> ① 洗面所を借りて、持参した石鹸で入念に手を洗います ② 手洗いの後は、髪の毛やマスクなどに触れないようにし、エプロン・三角巾・靴下など、必要に応じた身支度をします ③ 屋内の就業では、部屋に風が通り抜けるよう窓やドアを開けて、換気をします ☆ ④ 出来るだけ利用者にもマスクをしてもらうよう、お願いします
就業中 ～屋外でも～	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のことを意識して、会員同士や利用者とのコミュニケーションを工夫しましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 距離をとり、密にならないように注意する ◇ 大声を出さない ◇ 至近距離での会話を避ける
就業後	<ul style="list-style-type: none"> ● 身に付けたエプロンなどは、出入口で持参したビニール袋などに入れて、持ち帰ります。

(感染症対策に限らず) 就業前夜は十分な睡眠をとり、体調を万全にして就業にそなえましょう。